

米奥小学校

学校だより

令和5年2月22日（水）

No. 58

米奥小 校長 中越あかね

Tel : 0880-23-0193

木工作品づくり

大川内憲作さんと土居聡さんに協力して頂き、今年も木工作品作りにチャレンジしました。1・2年生が花瓶づくりをしました。低学年は花瓶づくりだったので、土居さんに手伝ってもらいながら木に瓶を入れる穴をあけたあとは、ヤスリでこすって滑らかにしました。3年生～6年生は、大川内さんに手伝ってもらいながら木を固定し、その後金槌で釘を打ち、ヤスリでこすって仕上げ着小物入れを作りました。

作品展に出していたのですが、素敵なのが出来上がっていたでしょう。もう少ししたら持ち帰りますので、楽しみにしててくださいね。



ほのぼの作品展 見に来てくれて ありがとう！

2月18日（土）に、ほのぼの作品展を行いました。子どもたちが描いた絵や宝地図、流木アートや瓦びな、そして、地域の方が出してくれた作品、窪川高校の作品や松葉川保育所のみんなが作ったお面、せせらぎ園の方が作ったハシビロコウなどもあり、来てくださった方々が楽しんでみてくれました。



山の日の学習 いろいろ体験して楽しかったよ

ほのぼの作品展の日のもう一つの大きな活動が、山の日の学習です。

【1つめの活動：山と川の学習】

四万十川財団の神田修さんが、「四万十川 源流から海へ 水と生き物」と題してパワーポイントを使って教えてくれました。川を守るためには山を守らなければいけないこと。そして、それはなぜなのかについて教えてくれました。魚が多いのは広い海の中のどこかを地図で教えてくれ、そこには魚のエサ（プランクトン）がいること。そのプランクトンは腐葉土の中の栄養が水に溶けて川に流れ、海に流れることなどを分かりやすく説明してくださり、最後には「だから、川を守るために、山を大切にしなければいけない」と分かりました。みんながしている山の活動もこうやって繋がっているのですね。



【2つめの活動：学校林の案内板づくり】

3年生～6年生が、門田雅人先生に習いながら学校林の看板づくりをしました。米奥小学校の卒業生が昔描いた看板の写真をしながら、描きました。最初に学校林の道や川、学校などを描き、そのあとみんなで思い思いに木を描きました。緑の木が子どもたちが描いたもの、黄緑の木が保護者や地域の方、教員が描いたものです。後は、大川内さんが組み立てて仕上げしてくれる予定です。出来上がって学校林の入り口に立ったら見てくださいね。



1・2年生は校内で拾ったドングリを使って作品づくりをしました。箱の中に可愛い動物ができましたよ。教室に来たら箱を開けて見てあげてくださいね。

